

議長／皆さん、おはようございます。

只今より、平成 26 年 12 月、武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに、本日の会議を開きます。

市長から提出されました、市長の退職の期日に関する同意、及び議案第 77 号議案から第 105 号議案までの 29 議案を一括上程いたします。

日程第 1 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、議会運営委員長に答申を求めます。

山口昌宏議会運営委員長

山口昌宏議会運営委員長／皆さん、おはようございます。

平成 26 年 12 月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、12 月 2 日、議会運営委員会を開催し、協議いたしました結果について、ご報告を申し上げます。

ここで改めて、申し上げますが、議会運営委員会では、全会一致を見ましたので、その旨まずお知らせして、議長から質問されました、項目について、第 1. 会期及び会期日程について、第 2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の可否について、第 3. 決算審査特別委員会の報告について以上 3 項目であります。

今定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました、同意案件 1 件、条例議案 10 件、事件議案 10 件、予算議案 11 件の計 30 件であります。

まず、同意案件については、本日の日程として取り扱い、カンレイにより質疑討論を用いないこととすることで意見一致いたしております。

次に、継続審査に付されておりました決算認定議案につきましては、一般会計決算審査特別委員長、特別会計等決算審査特別委員長より、それぞれ審査終了の報告が、議長あてになされており、議案審議の際に、委員会ごとに報告をしていただくこととしております。

そして、今定例会において上程された、同意案件以外の議案については、議案番号順に審議を行い、第 86 号議案及び第 100 号議案平成 26 年度武雄市一般会計補正予算第 5 回と第 6 回については、所管の常任委員会に分割付託することとし、その他の議案については、それぞれ所管の常任委員会に付託することに決定いたしました。

また、今定例会の招集に伴う委員会に先立ち、11 月 28 日に開催した議会運営委員会において、今定例会会期における一般質問は行わないとすることで、意見の一致を見ました。

以上のことを考慮し、検討いたしました結果、会期は本日 3 日から 10 日までの 8 日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程の詳細については、お手元に配布のとおりです。

答申は以上であります。

議長／お諮りいたします。

会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日3日から10日までの8日間と決定をいたしたいと思えます。

これにご異議ございませんか。

会期の決定につきましては、議会運営委員長の答申のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

>起立多数

起立多数であります。

よって、本定例会の会期は、本日3日から10日までの8日間とすることに決定いたしました。

日程第2会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第81条の規定により、8番 石丸議員、11番 山口裕子議員、15番 末藤議員の以上3名を指名いたします。

日程第3議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告については、お手元に配付しております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4市長の提案事項に関する説明を求めます。

樋渡市長

樋渡市長／平成26年12月3日招集武雄市議会定例会におきまして私から提案事項のご説明を申し上げます。

まず雇用の場の確保についてであります。

企業誘致は、雇用の確保、税収の増加による自主財源の確保だけでなく、地元企業の受注機会の拡大、地域産品や資源の利活用など、その効果は計り知れないところであります。

そういう理由から、不景気の中ではありましたが、平成20年に佐賀県と共同で武雄北方インター工業団地の造成に着手をいたしました。

平成23年10月に分譲を開始したところ、昨年はコスモス薬品、そして本年11月20日は、自動車エンジンなどの軸受け製造の世界最大手である「大同メタル工業株式会社」の進出が決定し、用地もあと2haを残すのみとなりました。

大同メタル工業株式会社の進出面積は12haであります。

来年度に着工、再来年度の春には操業開始される予定であります。

周辺自治体が企業誘致に苦慮する中、合併後の誘致数は12社、その従業員数は1200名を超えます。

市長就任以来、ずっと訴えてきた企業誘致の成功は、職員の頑張りのもとより、日本一の

優遇制度を認めてくださった武雄市議員の皆様方に心より感謝を申し上げます。

次に公教育の改革についてであります。

明治5年の学制公布以来、140年以上続いた一方通行型教育への挑戦として、メシが食える魅力的な大人を育てていきたいという一心で、教育改革に取り組んでまいりました。

今年の春より、市内の全ての小学生に対し、タブレット端末を配布し、スマイル学習を開始をいたしました。

さる11月7日には来年度から実施する「花まる学習会」との連携による「官民一体型学校」の指定校として、武内小学校と東川登小学校の2校が、再来年4月から開校予定の準備校として、朝日、橘、若木、各小学校の3校が決定されました。

この決定を受け、11月16日に首都圏、30日には福岡で、官民一体型学校の説明会が開催され、併せて武雄市への移住に向けた取組も案内しています。

また、さる10月20日には山内西小学校で、株式会社ディー・エヌ・エーと東洋大学との連携によるプログラミング教育が開始されました。

来年度4月には、市立中学校の全生徒へもタブレット端末が配付されます。

全ての市立小中学校でスマイル学習が始まり、公教育改革への道は着実に進んでいくものと確信しています。

次に誘客への取り組みについてであります。

再三申し上げてまいりましたが、知ってもらわなければ人は来てくれません。

ましてや企業や立地もしてくれない。

武雄市の知名度を上げることが市長就任当時の第一の使命でありました。

そういう意味では、1市2町の合併直後、就任直後の「佐賀のがばいばあちゃん」のロケ地誘致が、議会、市民の皆様方の多大な御協力により、大成功をおさめたことは、8年たった今でも考え深いものがあります。

今思えば、今の武雄市の発展の一途えになったと思っております。

その後も様々な武雄市の取組に注目いただき、今や視察者数は年間で4500人を超え、観光客数も平成18年に145万人であったものが、昨年は180万人に達し、約25%の増となっております。

今年3月に開催され、1万4000人もの方々に来場いただいたTポイントレディスゴルフトーナメントが、引き続き、来年3月20日から22日に若木ゴルフクラブで開催されることが決定をされております。

また、4月4日には保養村周辺で「武雄温泉リレーマラソン」が開催予定であり、今後も観光客数は着実な増加が期待できるものと認識しております。

終わりになります。

去る11月27日に杉原豊喜市議会議長に退職申出書を提出いたしました。

任期途中ではございますが、本日ご同意をいただければ、佐賀県知事選に正式に立候補をさせていただきますたく存じます。

8年8カ月の間、大変市民の皆さん、議会の皆さんにはお世話になりました。
これまでの取り組みの成果、全国で一番注目を集める、そして元気ある年になったのも、議会の皆さん、市民の皆さん、そしてきょうここにいる職員のみなさんたちのおかげです。
チーム武雄のご努力そしてごケンシンがなければ成し遂げられませんでした。
本当にお世話になりました。
ありがとうございました。
万感胸に迫るものがありますけれども、これをもちまして、最後の市長提案、そしてお礼を申し上げます。
本当にありがとうございました。

議長／前田副市長

前田副市長／続きまして、私のほうから今定例会に提出しております、議案について、その概要を説明申し上げます。
まず条例議案です。
新規条例制定条例3件につきましては、国が進める、新たな子ども子育ての支援制度のため、子ども・子育て関連3法に基づく確認や、認可等のための基準を定めるものです。
またそれに関連しまして、武雄市保育の実施に関する条例の廃止をお願いしております。
次に、武雄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例では、国民健康保険事業の健全な運営をはかるため、国民健康保険税の税率の見直しをお願いするものでございます。
次に武雄市立小中学校施設使用条例及び武雄市体育施設設置条例の一部を改正する条例は、旧市町で異なっておりました、小中学校体育館、運動場、および市内のテニスコートについて、使用料金の統一をお願いするものでございます。
次に武雄市国民健康保険条例の一部を改正する条例は健康保険法施工例の一部改正に伴い、出産育児一時金の打ち分けを、見直すものです。
武雄市モノレール「スカイバス」設置条例を廃止する条例は、スカイバスの老朽化にともない、運行を廃止するものでございます。
続きまして、武雄市職員の給与に関する条例および武雄市一般職の任期職員の採用および、給与の特例に関する条例の一部を改正する条例は、国家公務員の給与に改定に準じ一般職の職員の給与を改正するものです。
また、武雄市市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例は、武雄市報酬等審議会を***して委員報酬を特別職等の給料等の額を改定するものでございます。
続きまして、事件議案について説明申し上げます。
武雄市体育施設の指定管理者の指定について他6件の事件議案につきましては指定管理者に来年4月から公の施設の管理を行ってもらうため、議会の議決をおねがいしております。

続きまして、予算議案について説明申し上げます。

まず一般会計補正予算(第5回)では、前年度に引き続き開催されます女子のプロゴルフツアーTポイントレディストーナメント、それから4月に開催予定の「武雄温泉リレーマラソン」の開催に向けて、武雄市を訪れる選手、あるいは観光客の方に市民をあげてのもてなしをするための掲示のほか、武雄保育園、旧武雄保育所の移転、新築にともなう、土地の取得費の事業費、また小中学校の給食室の空調設置工事費をお願いしております。

特別会計では国民健康保険特別会計のほか3件の補正をお願いしております。

また、一般職の給与の改正等に伴う一般会計補正予算(第6回)ほか、特別会計の補正もお願いしております。

最後になりますが、12月14日に施工されます、衆議院議員選挙の費用につきまして、専決処分を行いましたので、一般会計補正予算(第4回)の承認を求める議案の提出をしております。

以上よろしくご審議をお願いしたいと思います。

議長／日程第5、教育長の教育に関する報告を求めます。

浦郷教育長

浦郷教育長／教育に関する報告を申し上げます。

はじめに、学校教育について申し上げます。

官民一体型の学校づくりにつきましては、10月30日までに9つの小学校区から申請書が提出され、選考の結果、平成27年度の実施校として武内小学校、東川登小学校の2校が決定いたしました。

また、平成28年度実施準備校として、朝日小学校、橘小学校、若木小学校が決定いたしました。これから来年度に向けて、官民が一体となった体制づくりの構築に努力してまいります。

ICT教育関連としましては、各小学校で年2回のスマイル学習のオープンデーを設けており、地元の方々や教育関係者など多くの参観者が、子どもたちの取り組みを見学されました。山内西小学校でのプログラミング教育は、10月20日の公開授業を皮切りに全8回の授業を行ってまいります。

また、全中学校へのタブレット端末導入につきましては、先の11月臨時議会で機器導入の承認をいただき、来年度に向け推進しているところであります。

学校訪問につきましては、11月でほとんどの小中学校の訪問を終え、各学校における積極的な教育活動、地域との連携推進、特色ある学校づくりなどの点検・確認を行ったところであります。

また、各小学校において10月に新入学児童健康診断を行い、来年度入学に向けての準備を進めております。

研究発表会としましては、11月19日に川登中学校で「がん教育」研究発表会が行われ、多くの先生方が熱心に聴講されていました。

また、「武雄っ子英語スペシャリスト育成講座」は、今回で4年目となり、武雄中学校と山内中学校で各々8回行われる予定であります。これも官民一体の取り組みであり、これからも続けていきたいと考えております。

学校施設の整備につきましては、山内中学校の新校舎が年内に完成し、新年から新校舎で授業が行われるようになります。武雄中学校の武道場につきましても、年内完成予定であります。

次に、生涯学習について申し上げます。

青少年育成事業につきましては、「わんぱくスクール」、「通学合宿」、「地域活動の日事業」などを体験事業として実施しております。

公民館活動では、各町公民館において文化祭・ふれあい祭りなど多彩な催しが盛大に行われ、多くの参加者で賑わいました。

武雄市図書館・歴史資料館につきましては、古文書講座、読書会、講演会などが数多く開催されました。

企画展では、12月13日から翌年1月12日まで「日本を動かす！武雄鍋島家洋学資料展」を開催しますので、ぜひご来館下さい。

スポーツ振興につきましては、「第67回県民体育大会」が、本市を主会場に杵藤地区で10月25日、26日に開催され、19競技に参加いたしました。ソフトボール一般男子B、バドミントン一般男子で優勝するなど健闘され、総合成績は、市の部では第5位となり躍進賞を頂きました。

今月21日投票日と重なったため変更しております。今月21日には、県内一周駅伝大会の選手選考会を兼ねた「第10回武雄市各町対抗駅伝大会」も予定されております。

文化振興では、宝石箱コンサートや優秀映画祭を開催し、多くの方が観覧されました。

文化祭や美術展などでは、多くの市民の皆さまに芸術や文化の活動を発表していただきました。

文化財関係では、秋祭りで各種民俗芸能が奉納され、物産まつりに併せて行われた「第4回武雄市伝統芸能まつり」も、大いに賑わいました。

また、来年1月26日の「第61回文化財防火デー防御訓練」につきましても、多数のご参加をお願いいたします。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、9月から11月までの3カ月間に実施いたしました主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりでありますので、ご覧下さい。

今後とも、更なるご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。教育に関する報告とさせていただきます。

議長／日程第6

市長の退職の期日に関する同意についてを議題といたします。

市長樋渡啓祐君より退職の申し出がありました。

事務局長に退職届を朗読させます。

松本議会事務局長

松本議会事務局長／退職申出書、このたび一身上の都合により平成26年12月3日に退職したいので、申し出ます。

平成26年11月27日、武雄市議会議長 杉原 豊喜様、武雄市長 樋渡啓祐。

以上でございます。

議長／お諮りいたします。

本件はこれに同意することに御異議ございませんか。

／討論求めます。

議長／議会運営委員会…。

23番江原議員、議会運営委員会は、議会が円滑に運営できるよということ、議会運営委員会でございます。

そういった中で、武雄市議会運営委員会においては、全会一致が原則となっております。

こういった中で、何回となく、委員会を開いて決定していただいております。

議会という組織の一員であるならば、議会運営委員会の答申にもしたがっていただきたいと思っております。

お諮りいたします。

本件はこれに同意することに賛成の諸君の起立を求めます。

>起立多数

賛成多数であります。

よって、市長の退職の申し出については同意することに決定いたしました。

樋渡市長／8年8カ月、大変お世話になりました。ありがとうございました。

議長／以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

どうもおつかれさまでした。